別紙１　似島について

似島について

【地勢】
面積3.87ｋ㎡、周囲16km、広島港の南3km

【人口等（令和４年6月末/住民基本台帳）】
695人、458世帯、高齢化率54.7%

【交通】
- 島内交通　なし
- 定期航路　２航路

区間	運航者	船種 トン数	所要時間	便数 （便/日）
広島港桟橋～似島桟橋 （2便は似島学園前桟橋経由）	似島汽船株式会社	フェリー 347ｔ	20分 （50分）	13便
広島市営さん橋～ 似島学園前桟橋	有限会社 バンカーサプライ	旅客船 18ｔ	15分	5便 （土日祝は3便）

※最終便：[本土→似島]20：30発、[似島→本土]20：00発

似島について

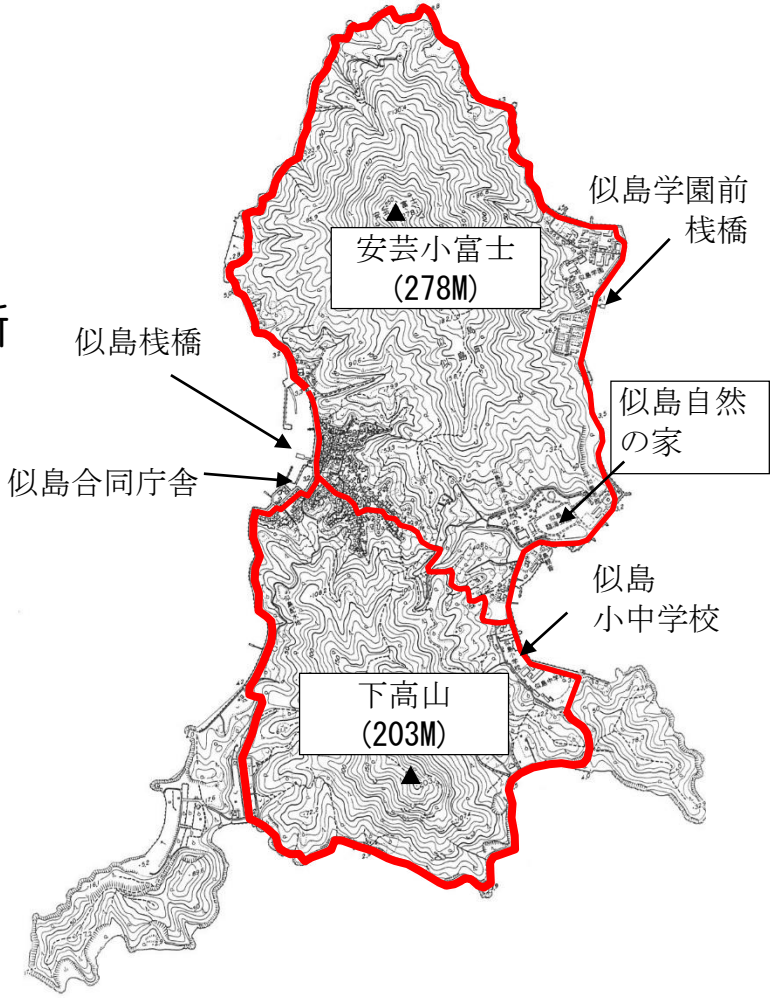
【観光案内所】
ウエルカム似島（似島桟橋近く）

【宿泊施設】
瀬戸内高見亭、山田荘（貸荘）
その他民泊施設やキャンプ場が各１か所

【商店等】
食料品等を扱う商店4店舗
飲食店1店舗

【医療機関】
似島診療所（似島合同庁舎内）
※緊急時には救急艇により本土に搬送

【主な産業】
水産業（牡蠣養殖）
※島内に4件牡蠣業者がある。



似島について

【インフラの整備状況等】

項目	内容
水道設備	本土から給水
下水道設備	未整備（浄化槽又は汲みとり）
電力	本土から供給
通信	島内全域に光ファイバー回線整備済 （本土と島の間は無線で接続）
道路	・島内の主要道路は南回り道路、北回り道路、横断道路の３路線に大別される。 ・北回り道路と横断道路は狭隘で車のすれ違いが難しい箇所があるため、車での往来の多くは、南回り道路が利用されている。
ごみ処理	委託により定期収集し本土に搬送して処理

似島について

【歴史と文化】

・バウムクーヘン

　似島独逸人俘虜収容所（現似島自然の家の敷地内）に収容されていたカール・ユーハイムが大正8年に焼いたものが、日本で初めて作られたバウムクーヘンと言われている。似島自然の家や元地域おこし協力隊の拠点でバウムクーヘン焼き体験が実施されるなど、似島を代表するコンテンツの1つとなっている。

・サッカー

　日本初のサッカー国際親善試合が大正8年に開催されている。

・戦争

　明治時代から第二次世界大戦に至る長期にわたり、軍の施設が多く設けられており、現在でも碑や遺構が多く残っている。

　似島中学校南側敷地に「似島歴史ボランティアガイドの会」拠点として「似島平和資料館」が設置された（令和3年4月）。

・原爆投下

　原爆投下から約20日間で1万人あまりが運び込まれた。

　戦後、遺骨や遺品が大量に発掘されており、のちには慰霊碑が建立された。

▲バウムクーヘン焼き体験の様子

▲島内に残る戦争遺構

▲似島平和資料館

似島について

【観光・レクリエーション・レジャー】

・登山、ハイキング
　島内には２つの山（安芸小富士、下高山）があり、登山やハイキングを楽しめる。山頂からは、広島市街や瀬戸内の島々を望める。

・魚釣り
　年間を通して楽しまれている方が多い。

・サイクリング
　ウエルカム似島にて、平成２７年度からレンタサイクルを開始。

・謎解き自転車さんぽ（南区役所事業）
　常時参加可能な謎解きイベント

・広島カヤック
　BBQ用ウッドデッキの貸出、無人島ツアー、月極艇庫

▲謎解き自転車さんぽのチラシ

▲広島カヤックのチラシ

似島について

【主なイベント】

６月　ハノーバーの日&似島でドイツ体験(広島市事業)
【約650人（R１）】
※ドイツのハノーバー市との交流イベント

▲「ハノーバーの日＆似島でドイツ体験」の様子

７月　海の日オープンデー【約1,700人/2日間（R1）】
※似島自然の家の海水プールを無料開放
地域住民等による出店等

８月　小学生トライアスロン大会（民間事業）【約50人（R3）】

１１月　似島ぐるっとサイクリング（広島市事業）【80人（R3）】
※ヴィクトワール広島選手と似島一周
※似島歴史ボランティアガイドからの似島の歴史についての説明

２月　小学生3×3大会（民間事業）

３月　小学生サッカー大会（民間事業）

広島みなとフェスタ（広島市事業）
【約7万5千人/2日間（H30）】
※みなと公園とその周辺・似島で開催される
広島三大フェスティバルの1つ

▲広島みなとフェスタ（似島会場）の様子